市報
とおかまち
10 October
192号
編集発行／十日町市役所（電話(0)7-3111）毎月15日／昭和32年6月5日第3種郵便認可（1部6円）

人口
男 24,000
女 26,063
計 50,063
世帯数 13,037

ワァーという歓声と声援……
去る9月28日の秋空のもと、ここ十高グラウンドでは、十日町高校の運動会が催されました。
運動会のハイライト騎馬戦は汗と砂にまみれ若い力を発散しました。

体力づくりで明るい市民生活を

十月は体力づくり強調月間です。

生活様式の変化から、からだを動かす機会が少なくなりがちです。体力を保ちながら健康で明るい市民生活を送るためには、毎日適当な運動を続けたいものです。

市では、教育委員会社会体育係を中心に、スポーツ活動を通じ、より多くの市民のみなさんから体力づくりと健康の増進をはかっていただくため、その組織の充実や指導者の強化、体育施設設備の整備拡充などを積極的に進めています。

以下その概要をお知らせします。

市の社会体育活動は、体育活動の場の提供と指導助言を柱に市民のみなさんから健康で明るい豊かな生活をおくっていただくため、つぎの事業を行なっています。

屋内体育施設

■市民体育館
バスケット、バレーボール、バドミントン、卓球、体操などに利用されており、文字どおり体育活動の中心となっています。市民体育館の昭和四十六年度の利用状況は、人口の約半数の延二万四千五百八人の人達が利用しました。ことしも施設設備を無料開放していますので、ご希望の方は市教委社会教育課社会体育係（電七―三一一一番）へお申し込みください。
▽月曜日＝バレーボール▽水曜日＝卓球、バドミントン▽金曜日＝空手▽土曜日＝体操。

■学校開放関係
十日町実業高校と市内小中学校の体育施設を指定して開放しています。

トレーボールの練習に打ち込む人たち

産業廃棄物の処理――責任は事業者に

昨年九月「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が施行され事業活動に伴って生じた産業廃棄物は、その事業者が責任をもって処理するよう義務づけられました。

そこで市では清掃条例を改正し、事業活動から生じる廃棄物に事業者が自らの責任で処理することとし、自分のところに施設がなくて自己処理ができない場合は、手数料を徴収、市が事業者にかわって処理することになりました。

この場合の手数料は別表のとおり。

ただし、多量の一般廃棄物のうち、ごみ（粗大ごみを除く）については当分の間この条例は適用しません。

今後市の廃棄物処理に家庭から生ずる廃棄物に重点がおかれます。

したがって、生活上の廃棄物はもちろん従来どおり無料で収集処理しますが、収集運搬のとき処理しやすいよう、例えば、水分を含むものは十分水切りをするとか、可燃物と不燃物を区分し、必ずポリ袋等に入れるなど具体的な協力義務が盛り込まれています。

きょうもごみ収集車の活躍は続く…
みんなでごみを減らす努力を

多量の一般廃棄物等の処理手数料

◇ごみ（10kg） 10円
ただし当分の間、徴収しない。
◇粗大ごみ（1点） 100円
◇し尿（18リットル当り） 32円
◇犬、ねこの死体
（1個につき）100円
◇牛、馬、豚、その他の死体
（1個につき）500円
産業廃棄物の処理費用
1トン車換算1台当り 1,000円

市議会の動き

小海月岡両氏（教育委員）を再任――市議会第三回定例会

市議会第三回定例会は、去る九月十八日から五日間開かれ、十八議案を審議しました。

そのうち、十五議案は原案通り可決承認。一議案修正可決、二議案を各委員会に付託しました。

議決された主なものは、市交通安全保持に関する条例の一部を改正する条例、市都市計画審議会条例の一部を改正する条例、市営住宅条例の一部を改正する条例、昭和四十七年市一般会計補正予算などです。

なお修正議決された市老人いこいの家の設置及び管理に関する条例は、名称を四ッ宮荘とし、位置を四ッ宮公園（本町六）の刑七三五番地におく。利用者は原則として、使用料を納めることとし、中学生以下の児童も保護者が同伴した場合に限り利用できることにしました。また、前回の議会で委員会に付託された「市産業廃棄物の処理及び清掃に関する条例」は社会経済委員会で慎重に審議した結果、事業による多量の一般廃棄物のうち、ごみについて（粗大ごみを除く）は当分の間適用しないことに修正可決されました。

そのほか、市教育委員会委員に小海隆三郎氏及び月岡健二氏を引きつづき任命することに同意しました。

体育の指導体制

市体育指導委員

市はスポーツについて、実技の指導助言を行なう目的で、スポーツに深い関心と理解をもち熱意と能力のある者のなかから、このほどつぎの二十名の方を任命しました。この方々は市教育委員会を通じ、みなさんの体育指導にあたります。

昭和47年度 **体育指導委員**

氏名	特技
野沢 茂（春日町）	スキー、陸上、バドミントン
宮入 健…（学校町）	スキー、バレーボール
嶋野 茂樹（田川町）	バドミントン
藤木 義男（神明町）	スキー
小川 隆（田中町西）	スキー
小泉 春枝（本町8）	フォークダンス、レクリエーション
阿部 久美子（馬場）	フォークダンス、卓球
柳 京子（本町2）	バレーボール
岡元 千恵子（馬場）	バレーボール
山田 はるえ（西川町幸）	フォークダンス、レクリエーション
高橋 タマ（七新町）	民踊
田村 キノ（浜寺町）	民踊
丸山 亮一（本町7）	バレーボール、スキー、陸上
武田 開子（新町3）	フォークダンス、バレー、陸上
樋沢 英男（春町）	陸上
山川 準一（春日町）	卓球
嶋野 雅弘（田中町）	バレーボール
横尾 秀和（千代田町）	スキー
徳永 英太郎（鉢坂）	スキー
高橋 貞敏（仁田）	バスケットボール

屋外体育施設

■武道場
昭和四十六年一月から開設しましたが三ヵ月間で延二千三百五十四人の利用がありました。

■市営グラウンド
昭和四十六年度に延八千三百九人が利用しました。

■市庭球コート
市営グラウンドと並んで庭球コートがありますが、この施設は昭和四十六年度延六百人の利用者がありました。

■市民スキー場
市民スキー場が昭和四十六年十二月に完成しましたが、少雪のため開設期間に二十一日と少なく、利用者は二千九十七人となりました。ことしはゲレンデその他をさらに整備し、冬季間のご利用をお待ちしています

■市民プール
ことしは延二万六百八十九人に達しました。また、期間中簡易幼児専用プールを設けるなど、親子で泳ぎを楽しむ機会をつくりました。

ペタルもかるく…ママさんサイクリング

婦人を対象に体育教室

婦人体育教室、婦人バレーボール、軽スポーツ（バドミントン、卓球、民踊、美容体操など）を毎月二回、市民体育館で行なっています。これは、市内在住の婦人（既婚者）ならどなたも参加できますので、市教委社会体育係へお申し込みください。そのほか市では、シーズンにあわせスポーツテスト、サイクリング、水泳、スキー教室などを開設しています。

赤い羽根共同募金にご協力を

ことしも赤い羽根共同募金運動が十月一日から実施されました。当市は昨年より七パーセント増の三百六万二千円を目標額と定め、法人、戸別、職域、学校、街頭募金など幅ひろい募金運動を行なっています。みなさんの暖かい善意をお願いします

昭和四十六年度募金のおもな使いみち（その他寄付を含む）

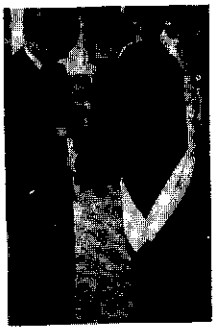
□県内社会福祉施設に配分　六十一万三千円

□児童福祉費　百二十七万円
季節保育所（へき地を含む）五十三万円。幼稚園関係二十七万円。公私立保母会十万円遊具の購入補助十五万四千円身体障害児費十万円。遊戯場拡張、花まつり子供会等十七万六千円

□歳末見舞金　八十三万円

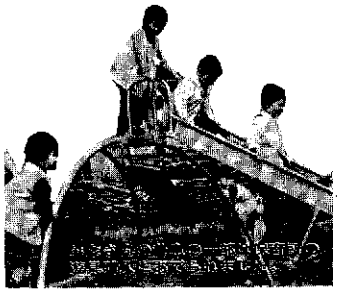
□老人福祉費　三十七万五千円
敬老祝記念品等二十二万千円老人クラブ等補助十五万四千円

□障害者福祉費　十三万六千円。肢体不自由児者会等補助六万円。盲人会、ろうあ者福祉会、傷痍軍人会等補助七万五千円



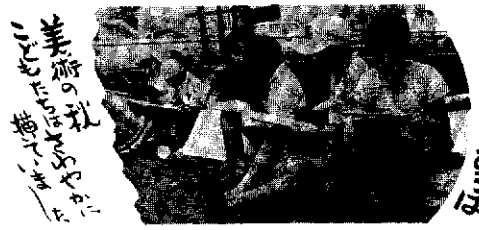
街頭募金で市長も一役

赤い羽根の実り



奉仕活動を続ける老人クラブの補助にあてられました

市民のひろば



わが家の鍋料理

主婦　服部愛子（学校町）

肌寒い初秋の夕食に暖かい鍋物はいかがですか。にらはざっと湯に通し三センチぐらいに切る。にんにく、しょうがはみじん切りにする。豆腐はさいの目切りにし、熱湯で冷で水けをとっておく。つぎは中華鍋にゴマ油をたっぷり熱する。その中に、にら、にんにく、しょうが、肉を入れ色のかわるまでいため、しょうゆ、砂糖、みそとスープで味つけをする。豆腐を入れてひと煮し、最後に水溶き片栗粉をかける。また溶き卵を上にかけても変った風味を楽しめます

グループ　ぐるうぷ

ユースホステル　十日町グループ

旅を通じてお互いの親睦をはかる——を目的に十年前にグループを結成。メンバーは六十人と大家族。

毎月八日、十八日に公民館で例会を行なっていますが、おおぜいの仲間と年令の差もなく和気あいあいと好きあえるということはすばらしいことです。なお、仲間を求めていますので希望者は例会日に公民館においでください

清津峡ユースの前で

わたしの傑作

風景　宮沢恭子（十日町小六年）

市内将棋選手権大会

日時　十月二十二日午前九時
会場　十日町市公民館第一集会室
会費　一人五百円（昼食代を含む）

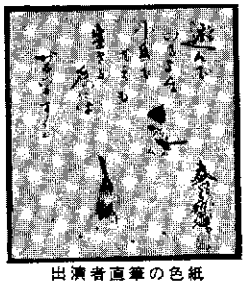
市民文化祭のご案内

今年は十日町市に公民館が設置されて二十五周年に当り、また新しく公民館が開館されて一周年になります。そこでこれを記念し公民館では、来る十一月三日、四日と青年学級、市民講座の日頃の成果の発表と、公民館利用団体のみなさんの活動状況、菊花展やホールでは演劇祭、映画会など、より多くの市民のみなさんからおいでいただきたいと、盛り沢山の行事を計画しております。どうぞご近所おさそいの上、お出かけください。

公民館　こうみんかん

寄席名人会のお誘い

市民会館の開館一周年を記念してつぎのとおり寄席名人会を計画しました。是非おいでください。なお当日会場コピーで赤い羽根共同募金として出演者直筆色紙展示即売会を行ないます。色紙（写真）一枚五百円。



出演者直筆の色紙

日時　十一月三日午後六時
会場　市民会館ホール
入場料　千円（前売券）
主催　市民会館事業協会
出演者　柳家小さん、春風亭柳好、春風亭柳昇、三笑亭笑三、春風亭とん橋（以上落語）シャンパロー（歌謡漫談）白山雅一（歌謡声帯模写）玉川スミ（三味線漫談）

10月市民会館行事

19日　午後0時30分
都市小中学校音楽交歓会

22日　午後6時
ファイブコメッツ7周年記念発表会（入場料200円）

24日　午後4時
優秀義太夫承認教室（整理券100円）

29日　午後1時30分
十日町高校ブラスバンド演奏会（入場料50円）

29日　午後7時
映画会（公民館と公民館利用団体連絡協議会）（会員券100円）

おしらせ

公営住宅入居者を募集

本年度建設の黒沢団地入居者（既設団地の入居補欠者）をつぎのとおり募集します。
希望者は10月末日までに市社会福祉事務所に申し出てください。

入居資格

1.市内在住者又は市内勤務者で同居（同居しようとする）の親族があり、住宅に困っている人

2.過去1年間の所得金額から基礎控除、扶養控除した額が月額46 000円（第1種住宅27,000円～46,000円以下、第2種27,000円以下）以下であること。

入居時期

黒沢団地は11月下旬完成の予定（市営6戸、県営36戸）。既設の市営住宅は住宅入居者が立退きした後の入居になります。

建設中の黒沢団地。
ことしは市営6戸、県営36戸をつくります。

寄付ありがとう

村山謙吉（本町1）1,000円 敬老祝金
竹内真（川治下町）1,000円 敬老祝金
西川治郎（四日町2）3万円香典返し
阿部信夫（美雪町）10万円老人いこいの家備品費（香典返し）

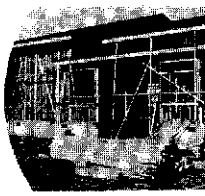
建設すすむ老人いこいの家

名称は　四ツ宮荘

市内に在住の60歳以上のお年寄りのみなさんにレクリエーション活動の場をあたえ、老人の健康と教養の向上をはかろうと四ツ宮公園（本町6丁目）わきに老人いこいの家の建設が急ピッチに進められています。

完成はことしの11月15日を予定していますが、去る9月の市議会定例会で「老人いこいの家の設置及び管理に関する条例」が議決され、なまえも四ツ宮荘と命名されました。この四ツ宮荘はおとしより達が一日をゆっくり休養や娯楽を楽しんでいただくための施設や入浴、リハビリ室もあります。

急ピッチに進設すすむ老人いこいの家



施設の使用料金は個人70円10人以上の団体は1人50円として、原則として前納していただくことになります。また、支障のない範囲で他の者にも使用させることができることとし、その場合の使用料は個人120円（団体1人100円）となります。ただし小中学生は保護者同伴の場合に限り1人30円で利用させることができます。ご利用ください。

郵便貯金奨励運動実施中

昭和47年10月31日までは、住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動を実施中です。みなさんからお預りしたお金は市て行なう市営住宅の建設や学校建設、都市計画事業などに役立っています。（十日町郵便局）

全国50都市の電話番号お問い合わせはダイヤル直通になりました

10月から都道府県所在地等50都市への電話番号お問い合わせは全国どこからでもお問い合わせ先の市外局番＋104をダイヤルすれば直通できます。（十日町電報電話局）

10月休日当直医

10月22日　十日町病院（高田町三南）☎②3161
10月29日　中条病院（北　原）☎(7)3018

お気軽にご相談を

長岡社会保険事務所は国民年金などについてつぎの日程で相談所を開きます。
とき　10月20日午前10時30分～午後3時
ところ　十日町商工福祉会館前